

## 両親からのお願い

娘が初めて何らかの心筋症であると診断を受けた日から病室のベッドで寝ている娘の横で、元気な身体で産んであげられなかったこと、この辛い経験をさせてしまうであろうこと、病気をかわってあげることも出来ず親として何もしてあげられず毎日現実的に毎晩のように泣いていました。

それでも娘は、小さいながらも娘のせいではないにわけても誰のせいではないにわけてもよいこの病気と必死に向き合い毎日飲まなければならぬ多くの薬、辛い検査の数々、数えきれない程の採血、どれも文句一つ言わず一生懸命乗り越えてきました。

退院したら運動会ではかけこに出たいんだ。家族皆でお出掛けしたいな。と笑顔で話しをしてくれ、今現在も将来への希望や夢を持って頑張っている娘をあきらめることが出来ません。もう一度小学校に通わせてあげたい。[よんでもよい]日常を取り戻してあげたいと思っております。

大変身勝手なお願いであることは重々承知しておりますがどうか皆様のお力をお貸し頂ければと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

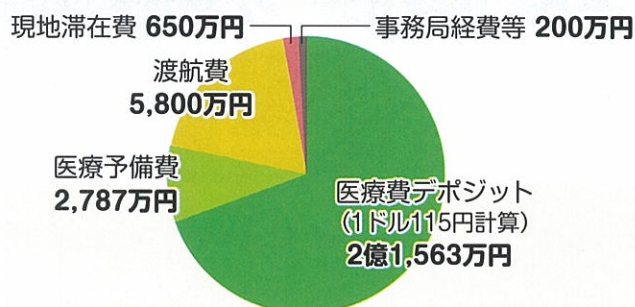
岡崎 俊哉  
泉



小学校2年生の岡崎 雫（しずく）ちゃんは、原因不明の難病である「左室心筋緻密化障害」を患っています。米国のコロンビア大学病院での受け入れが決定していますが、この心臓移植を実現するためには、保険適用や公的な助成もないため、とても一家族では賄えない膨大な費用がかかることとなります。今も病室で懸命に生きる小さな命を救うために、つなぐために、そして輝かしい未来を守るために、どうか温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

しずくちゃんを救う会 代表 池井 将

### 募金目標金額内訳



しずくちゃん  
の病気

### 左室心筋緻密化障害とは

しずくちゃんの心臓の筋肉（以下、心筋）は、発生の段階で一部の緻密化がおこらず、この部分の心筋は、粗く不十分な状態になってしまっています。

このような心筋は、収縮も拡張も十分に行うことができず、心臓の機能が低下します。病状が進行すると心臓移植以外に助かる道はありません